

Press Release (H28/1/22)

「地域リーダー実践（上級）」受講生による成果発表会を開催

平素よりお世話になっております。

本学では、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」における取り組みの柱の一つとして、学生が「岐阜という地域を知り」、「地域の課題を見つけ」、「地域の課題解決に向けて行動する」人材となるための教育プログラム「次世代地域リーダー育成プログラム」を今年度から実施しています。

このプログラムの上級段階の科目「地域リーダー実践（上級）」の受講生9人が郡上市白鳥町石徹白地域をフィールドとして活動し、地域の皆様のご協力を得ながら課題解決に向けて取り組んだ成果を報告しますので取材方よろしくお願ひします。

記

1. 日 時 平成28年1月27日（水）13:00～14:30
2. 場 所 岐阜大学全学共通教育講義棟 1D教室
3. 内 容 ①「石徹白ウォークラリー」
工学研究科1年（2人）、教育学部3年（1人）、地域科学部2年（1人）
石徹白地区における白山信仰の歴史や文化、人々の暮らしについて学び、
学生の視点から地域の魅力を洗い出すとともに、地域の魅力的なポイント
をめぐるウォークラリー大会を開催して石徹白ファンの増加を目指した。
- ②「秘密基地大作戦」
教育学部4年（5人）
郡上市白鳥町内の6つの小学校は小規模校であるため、中学校に進学した後の新しい団体生活に戸惑いを感じる子どもたちが多いことを知り、白鳥町の小学6年生相互の交流会を開催して「小学6年生の中1ギャップ」の解消を図った。

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター 大宮・塚本 TEL: 058-293-3168

<参考>

岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」
センター オブ コミュニティ

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成

（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場

（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進